



2023年12月期 第1四半期 決算説明会資料

2023年5月11日

ローランド株式会社



『GP-6』
Digital Piano

今回発表のポイント

- Dealer在庫の調整影響あるが、織り込み済
⇒ Q1実績は**社内想定線**
- 新製品ローンチは概ね**順調に推移**
- 外部環境は不透明感が続くが**通期業績予想は維持**

1 2023年12月期 第1四半期決算概要

2 2023年12月期 通期業績見通し

3 補足資料

1 2023年12月期 第1四半期決算概要

2 2023年12月期 通期業績見通し

3 補足資料

決算のポイント

売上高

228億円

(対前期比：+**9.0%**)

- Dealer在庫の調整は継続も、**全体的にセルスルーは堅調**
- Drum Workshop社（DW社）の新規連結効果

営業利益

20億円

(対前期比：-**21.4%**)

- Dealer在庫の調整により数量は対前期比で減少も**概ね想定内**
- 価格適正化、海上輸送費減少などの**ポジティブ効果が継続**

四半期純利益¹

14億円

(対前期比：-**26.4%**)

- 大きな特別損益無し

¹ 四半期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指す

連結業績

- のれん償却前の営業利益率は9.2%

(単位: 百万円)	2022年12月期 Q1 ¹		2023年12月期 Q1 ²		
	実績	売上比	実績	売上比	前期比
売上高	20,978	100.0%	22,861	100.0%	+9.0%
売上総利益	8,808	42.0%	9,748	42.6%	+10.7%
販管費	6,240	29.7%	7,729	33.8%	+23.9%
営業利益	2,567	12.2%	2,018	8.8%	-21.4%
(のれん償却前)	2,568	12.2%	2,102	9.2%	-18.1%
四半期純利益 ³	1,912	9.1%	1,408	6.2%	-26.4%

1 2022年12月期Q1の為替レート 米ドル/円：116.21、ユーロ/円：130.44、ユーロ/米ドル：1.122

2 2023年12月期Q1の為替レート 米ドル/円：132.36、ユーロ/円：142.16、ユーロ/米ドル：1.074

3 四半期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指す

連結業績（ご参考：新規連結影響を除外）

- 売上総利益率は**44.1%**と順調に回復（価格適正化、海上輸送費減少、プロダクトミックス）

(単位: 百万円)	2022年12月期 Q1 ¹		2023年12月期 Q1 ²		
	実績	売上比	実績	売上比	前期比
売上高	20,978	100.0%	20,758	100.0%	-1.0%
売上総利益	8,808	42.0%	9,153	44.1%	+3.9%
販管費	6,240	29.7%	6,873	33.1%	+10.1%
営業利益	2,567	12.2%	2,279	11.0%	-11.2%
四半期純利益 ³	1,912	9.1%	1,616	7.8%	-15.5%

1 2022年12月期Q1の為替レート 米ドル/円：116.21、ユーロ/円：130.44、ユーロ/米ドル：1.122

2 2023年12月期Q1の為替レート 米ドル/円：132.36、ユーロ/円：142.16、ユーロ/米ドル：1.074

3 四半期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指す

製品別売上高

単位：百万円	2022年12月期 Q1		2023年12月期 Q1				増減要因
	実績	構成比	実績	構成比	前期比	実質 ¹ 前期比	
鍵盤楽器	6,553	31.2%	5,594	24.5%	-14.6%	-21.4%	電子ピアノはDealer在庫の調整影響大。低価格帯から中高価格帯への需要軟化の波及、競合環境のエスカレートも影響。
管打楽器	4,893	23.3%	6,732	29.4%	+37.6%	-14.2%	ドラムは、在庫調整と中国での音楽教室縮小の影響あるも社内想定線。 電子管楽器は、在庫調整影響に加え、中国を中心に新規参入企業との競合もあり。
ギター関連機器	5,065	24.1%	5,648	24.7%	+11.5%	+2.0%	ギターエフェクトは、前年の供給不足から回復し、コンパクトエフェクターを中心に好調に推移、 楽器用アンプは、米国を中心にDealer在庫の調整影響あるも、セルスルーは堅調。
クリエイション関連 機器&サービス	2,758	13.2%	3,131	13.7%	+13.5%	+3.0%	シンセサイザーは、高価格帯製品の需要継続、新製品、受注残の出荷等により好調。 ダンス&DJ関連製品は、継続的に発売している新製品群が貢献。 Roland Cloud：Subscriber25.2k（+1.2k），Paid user 94k（+6k）
映像音響機器	1,066	5.1%	1,029	4.5%	-3.4%	-10.0%	ビデオ関連製品は、個人向け配信需要が落ち着いた一方でイベント需要が回復し、関連 製品の需要の高まりを受け堅調。V-MODAは苦戦が継続。
その他	640	3.1%	724	3.2%	+13.1%	+4.7%	楽器関連アクセサリ（ケース、ケーブル等）は堅調。
合計	20,978	100.0%	22,861	100.0%	+9.0%	-9.5%	

地域別売上高

単位：百万円	2022年12月期 Q1		2023年12月期 Q1				増減要因
	実績	構成比	実績	構成比	前期比	実質 ¹ 前期比	
日本	2,261	10.8%	2,554	11.2%	+12.9%	+11.8%	主力の電子ピアノは若干苦戦したものの、受注残の出荷やアニメの影響によりギター関連製品が大変好調に推移
北米	7,490	35.7%	8,229	36.0%	+9.9%	-21.7%	主力Dealerの在庫調整の影響を大きく受けセルインは低調も、米国セルスルーは対前期を上回る水準で推移
欧州	6,402	30.5%	7,099	31.0%	+10.9%	-0.8%	Dealer在庫の調整も進み徐々に回復。対前期比ではロシア向け売り上げが剥落
中国	2,018	9.6%	1,455	6.3%	-27.9%	-33.4%	Dealer在庫の調整影響大。加えてコロナや学習塾規制の影響による音楽教室縮小がドラムビジネスに影響。電子ピアノは堅調な推移
その他	2,805	13.4%	3,522	15.5%	+25.6%	+3.2%	新興国はリオープニングでプロ需要を中心に堅調。在庫調整は継続。
合計	20,978	100.0%	22,861	100.0%	+9.0%	-9.5%	

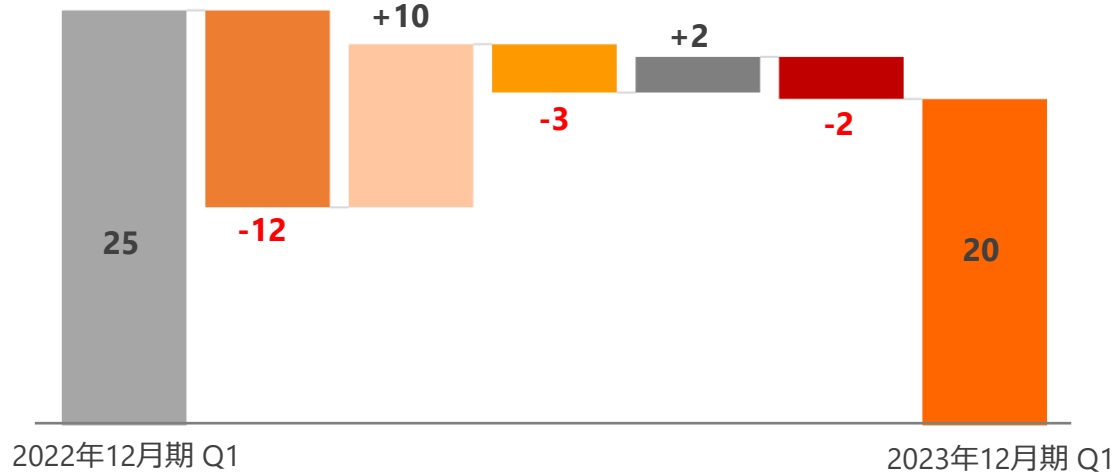
1 為替影響およびDW社の新規連結影響を除外した比較

連結営業利益

増減 (対前期比)

(億円)

- 販売数量変化
- 売価/原価変動
- 販管費増減
- 為替影響
- DW社新規連結影響(Q1)



主な要因

- **販売数量変化**
 - ✓ Dealer在庫の調整によるセルイン減少
(影響はQ1が最大と予想)
- **売価/原価変動**
 - ✓ 原材料価格の高止まり
 - ✓ 価格適正化効果
 - ✓ 海上輸送費の減少
(Q2以降、効果発現が本格化の見込み)
- **販管費増減**
 - ✓ 人件費、旅費交通費等の増加
- **DW社新規連結影響**
 - ✓ 新製品関連費用等の先行投資

中計進捗トピックス：第1四半期発表の主な新製品・サービス

鍵盤楽器

デジタル・グランドピアノ

- レストランやホテルなどのラグジュアリーな空間、リビングに映えるデジタル・グランドピアノ「**GPシリーズ**」4機種



『GP-9M』



『GP-9』



『GP-6』



『GP-3』

クリエイション関連機器 & サービス

Roland Cloud Manager

- 豊富なRoland Cloudコンテンツを簡単に管理する無償のソフトウェアを**バージョンアップ**。チャーンレート改善効果に期待

Roland Cloud

Subscriber **25.2k** (+1.2k)

Paid user¹ **94k** (+6k)



ゲーミング・オーディオミキサー

- ゲーム配信のサウンドを格段にレベルアップするローランド**初のゲーム配信者向け機器**



『BRIDGE CAST』



1 サブスクリプション登録者数 + 直近1年間の単品購入者数

中計進捗トピックス：第1四半期発表の主な新製品・サービス

管打楽器

電子ドラム

- コンパクトなサイズながら本格的なサウンドや演奏感を家で楽しめる「**VDラム**」の**エントリー・モデル**2機種



『TD-02KV』

『TD-02K』



ギター関連機器

BOSSギターアンプ

- 高品位なサウンドと充実した機能で世界中から評価を得ている「**KATANA**」シリーズ3機種



『KATANA-50 MkII EX』 (左)

『KATANA-Artist MKII Head』 (右上)

『KATANA Cabinet 212 WAZA』 (右下)

映像音響機器

電子ドラム用ヘッドフォン

- 電子ドラムに最適なサウンド、快適に演奏できる独自構造を採用した**電子ドラム用ヘッドフォン**



『VMH-D1』



1 2023年12月期 第1四半期業績概要

2 2023年12月期 通期業績見通し

3 補足資料

Q1は概ね想定の範囲内で推移。業績見通しに変更なし

<期初計画の前提>

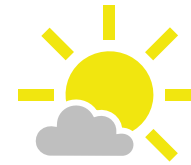
上期

下期

Environment Opportunity



- 新しいLifestyleの定着
- 世界経済に不透明感



- 新しいLifestyleの定着
- 欧州・中国は**回復フェーズへ移行**
- 各国での年末商戦

Cost



- 部材コストは対前期比では高い状況
- 海上輸送費は対前期比で**下落**
- 販管費は積極的に投資



- 部材コストは高止まり
- 海上輸送費は対前期比で**大幅下落**
- 販管費は積極的に投資

SCM



- Dealer在庫過剰、セルインに影響
- 輸送リードタイム**減少傾向継続**



- Dealer在庫**正常化**
- 輸送リードタイム**正常化**

連結業績

- 2023年12月期計画は、DW社の新規連結効果（前期比で9か月追加寄与：Q1-Q3）を含む

(単位: 百万円)	2022年12月期 ¹		2023年12月期 ²		
	実績	売上比	期初計画	売上比	前期比
売上高	95,840	100.0%	105,600	100.0%	+10.2%
売上総利益	39,356	41.1%	46,500	44.0%	+18.1%
販管費	28,605	29.8%	34,100	32.3%	+19.2%
営業利益	10,751	11.2%	12,400	11.7%	+15.3%
(のれん償却前)	10,845	11.3%	12,846	12.2%	+18.4%
当期純利益 ³	8,938	9.3%	9,300	8.8%	+4.0%
EPS (のれん償却前)	330.43	—	357.08	—	—

1 2022年12月期の為替レート 米ドル/円：131.44、ユーロ/円：138.10、ユーロ/米ドル：1.051

2 2023年12月期の為替レート 米ドル/円：130.00、ユーロ/円：140.00、ユーロ/米ドル：1.077

3 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を指す

1 2023年12月期 第1四半期業績概要

2 2023年12月期 通期業績見通し

3 補足資料

上期連結業績予想（2023/2/13開示）

- DW社の新規連結効果（6か月分：Q1-Q2）を含む

(単位: 百万円)	2022年12月期 上期 ¹		2023年12月期 上期 ²		
	実績	売上比	計画	売上比	前期比
売上高	43,004	100.0%	48,800	100.0%	+13.5%
売上総利益	17,551	40.8%	21,200	43.4%	+20.8%
販管費	12,874	29.9%	17,100	35.0%	+32.8%
営業利益	4,677	10.9%	4,100	8.4%	-12.3%
四半期純利益 ³	3,927	9.1%	3,100	6.4%	-21.1%

1 2022年12月期上期の為替レート 米ドル/円：122.90、ユーロ/円：134.30、ユーロ/米ドル：1.093

2 2023年12月期上期の為替レート 米ドル/円：130.00、ユーロ/円：140.00、ユーロ/米ドル：1.077

3 四半期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指す

下期連結業績予想（2023/2/13開示）

- DW社の新規連結効果（3か月分：Q3）を含む

(単位: 百万円)	2022年12月期 下期 ¹		2023年12月期 下期 ²		
	実績	売上比	計画	売上比	前期比
売上高	52,836	100.0%	56,800	100.0%	+7.5%
売上総利益	21,805	41.3%	25,300	44.5%	+16.0%
販管費	15,731	29.8%	17,000	29.9%	+8.1%
営業利益	6,073	11.5%	8,300	14.6%	+36.7%
四半期純利益 ³	5,011	9.5%	6,200	10.9%	+23.7%

1 2022年12月期下期の為替レート 米ドル/円：139.99、ユーロ/円：141.89、ユーロ/米ドル：1.014

2 2023年12月期下期の為替レート 米ドル/円：130.00、ユーロ/円：140.00、ユーロ/米ドル：1.077

3 四半期純利益は、「親会社株主に帰属する四半期純利益」を指す

製品別売上高（2023/2/13開示）

単位：百万円	2022年12月期		2023年12月期			
	実績	構成比	期初計画	構成比	前期比	実質 ¹ 前期比
鍵盤楽器	29,869	31.2%	31,200	29.5%	+4.5%	+6.0%
管打楽器	23,046	24.1%	30,800	29.2%	+33.6%	+5.4%
ギター関連機器	23,540	24.6%	23,900	22.6%	+1.5%	+2.5%
クリエイション関連 機器&サービス	12,206	12.7%	12,600	11.9%	+3.2%	+4.2%
映像音響機器	4,357	4.5%	4,400	4.2%	+1.0%	+1.9%
その他	2,819	2.9%	2,700	2.6%	-4.2%	-3.6%
合計	95,840	100.0%	105,600	100.0%	+10.2%	+4.3%

1 為替影響およびDW社の新規連結影響（Q1-Q3）を除外した比較

地域別売上高（2023/2/13開示）

単位：百万円	2022年12月期		2023年12月期			
	実績	構成比	期初計画	構成比	前期比	実質 ¹ 前期比
日本	9,736	10.2%	10,100	9.6%	+3.7%	+2.4%
北米	34,904	36.4%	40,400	38.3%	+15.7%	+4.0%
欧州	26,439	27.6%	28,100	26.6%	+6.3%	+3.0%
中国	9,641	10.1%	10,500	9.9%	+8.9%	+10.7%
その他	15,118	15.7%	16,500	15.6%	+9.1%	+4.3%
合計	95,840	100.0%	105,600	100.0%	+10.2%	+4.3%

1 為替影響およびDW社の新規連結影響（Q1-Q3）を除外した比較

主要連結財務数値(PL/指標/BS)

(単位: 百万円)	2022年12月期 Q1	2023年12月期 Q1	(単位: 百万円)	2022年12月期 期末	2023年12月期 Q1末
売上高	20,978	22,861	現金及び預金	10,506	9,962
売上原価	12,169	13,112	受取手形及び売掛金	12,905	11,038
売上総利益	8,808	9,748	棚卸資産合計	32,322	31,599
販売費及び一般管理費	6,240	7,729	その他流動資産	2,167	1,687
営業利益	2,567	2,018	流動資産合計	57,902	54,288
営業外損益	33	-153	有形固定資産合計	7,770	7,960
経常利益	2,601	1,864	のれん	3,266	3,202
特別損益	-1	-0	その他固定資産	8,117	8,087
税金等調整前四半期純利益	2,599	1,864	固定資産合計	19,154	19,249
法人税等合計	684	445	資産合計	77,056	73,538
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,912	1,408	支払手形及び買掛金	5,606	6,454
EBITDA	2,959	2,663	短期借入金	17,700	4,700
D/Eレシオ	0.4x	0.7x	1年内返済予定の長期借入金	1,252	6,113
自己資本比率	51.5%	44.9%	その他流動負債	7,954	6,819
Debt / EBITDA ¹	0.9x	1.9x	長期借入金	7,570	12,828
ROE ¹	25.5%	26.2%	その他固定負債	3,226	3,293
			負債合計	43,309	40,208
			純資産合計	33,747	33,329
			負債純資産合計	77,056	73,538

¹ Debt/EBITDAおよびROEは年換算値

将来見通しに関する注意事項

本資料はローランド株式会社の「将来予想に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、実際の業績と大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、当社の事業を取り巻く経済情勢、需要動向、為替相場の変動等が含まれます。